

磐城日報

発行所 磐城日報社
電話(呼) 〇三八番
編集人 後藤幸夫
印刷人 丸山徳平
毎週水曜日休刊
一月三十四日
購読料 一部一四

賑う各町商店會 才榎小路に一等出現

豫想されるこれからの人出

市内各町商店會の舊歲末、年始大賣出しは思いの外、景品が人気を呼んで近郷近在からの人出は相當に増加し、バスも難踏を呈しているが、この人出は結局各商店での購買力を旺盛にし、抽籤場は大賑いで才榎小路、一等當選として洋服タンなどでは早くも、一本を合戸村の萩野孝ている。

宮診療所完成

四月早々に開所

昨年十月産業復興公園の手によつて竣功を見た内郷町大字宮宇平太郎の宮診療所(建坪百五十七坪)は厚生省より百二十六万六千余圓の交付金を得て四月早々に一般町民の爲開放される事になり目下醫療備品八十六点が續々入荷している。早くも大きな期待がかけられている。

平職安で

失業者対策協議

平職安所ではスローガンをかけて押しつける日傭業者並に失業者の問題に關し緩和の対策をねため十三日午後二時から湯本、好間、井辯護士を代理人として夫内郷の三町村長並びに土木の佐藤眞平(四三)さんに對し監督署員を招き現在問題化している加配米賃金週給の判所に提起同時に慰籍料二

へき地教育

平、石城支部結成

へき地教育振興を圖り大々十時から石城地方事務所な組織体としてこれを強化議室で結成式を舉行する。しようとして過般福島市に於て當日は縣へき地教育振興會準備委員を開き、石城地區にへき教育の現状とそれに関する地教育振興會演南支部を結成案、支部規約案、支部會成する事になり十四日午前費募集方法に就て審議する。

不實の「夫」に

慰籍料二百五十万円請求

平市新川町馬目勝彌さん妹百五十万円を請求したすみ子さん(四〇)は平市の木商の夫平氏と戀愛結婚し三人の子をもうけたが戦後夫は茨城縣の中郷町で戦争未亡人と同棲して家庭を崩れりみすめげくの果ては暴行沙汰までしてるといふにある。

市學校劇研究會、第三小主催のもとに日本兒童劇作家協會長齋藤田橋氏を招きシネプレッヒコロールげき學校オペレッタ等演習後批評並びに學校劇研究會を催した。

平市第四小學校では来る二十三日學藝會を開き、正午からは平茂夫の樂園をもよほし生徒に音樂熱の普及をはかる。

平市レクリエーション理事會は明十四日午後七時よりいわき民衆ホールで春季レクリエーション週間行事に於て、平市第三小學校では十二日縣教育委員石城出張所、平き打合せする。

平市第四小學校母親學級ではきたる十九日文學士富澤氏を招聘全氏より社會文化現代婦人の在り方等につき聽講することになった。

供米の個人表彰
石城郡大浦村上仁井田根本さん(二十四)は二十四年産米供出優良者として東北民事部アイオット司令官から表彰されたので近く地方事務所からこれを傳達を行うが司令官からの個人表彰は郡下では一人である。

郵便屋さん
切手も賣る
郵政省のお役人としては珍らしい計畫……この四月頃から邊びな農山漁村へ行く配達夫さんに切手やはがきを持たせこうした部落の人々に直接賣捌いて便宜を興へるといふ事である。

喰違ふ會社案
日曹赤井炭礦の首切り問題は過般會社案を呑んで一先づ解決したがその後に於て上京して交渉した委員の話と會社案とに喰違ひのある事が判りまた、再燃し十三日は組合大會を開いて協定したが成行は注目されて

五風十雨
茨城縣下各地の舊年末、年始の大賣出しは何れも盛澤山の景品によつて客の購買力をそより宣傳その他で活潑な活動を行つて、その元締は、景品付は各町商會が當つて、景品付は各町の共通した試みであるが共通しないのは平市の場合だと商會議所で主催にも協賛にもまた後援にもなつていない事である。大賣出しという事は獨り商店の懷具合をよくするものでなく市の發展振興に大きな役割を果しているのである。それに對して商會議所が何らの働きもしていないといふ事は極めて不可解であると思う。商會議所は職員に對する月給給與機關ではなく又陳情のみを行つても構はない。大賣出しとか或は四月の花時乃至は有力な民間の催し等に對しては時には主催もよし又場合によつては卒先後援もすべきで譯もなく面子のみを考ふる必要はないと思ふ。

舊歲末 大賣出し
景品付
平市白銀町
川又商店
電五三三

平市中央通り
振興會
福引景品付賣出中
二月二十日まで (景品山積)

19日交通整理

御厩ボイスカウトが

(既報)内郷町御厩部落に於福しの一環として第三回目を本郡最初のボイスカウトの善き子表彰を計画し目下結成式は昨十二日午前調査中であるが生徒の日常九時より町長、校長外警察生活における素行の向上を關係者など多数臨席隊員十餘名のため一般町民によい子九名出席のもとに御厩小學校がいらざし、探して下校で盛大裡に舉行された際、協力方要望している

長黒崎一男副隊長生田福美指導員阿部實の三氏を決定後日本ボイスカウト連盟よりの激勵のメッセーヂを朗讀、引續き同たいを福島縣石城第一といと命名來賓の祝辭あつて最後にボイスカウトに關する模範遊戯を催したが同たいでは来る十九日平市署と連絡の上街頭に進出して交通整理を實施する豫定であり来るべきオーストラリアのシドニーで開催されるボイスカウト国際大會への出席を目標として訓練に大いに張り切つている

赤井公民館全焼

赤井村の公民館から十一日午後十一時半頃突火同館を全焼した、煙突の飛火らしく損害五万円

飼猫に殺さる
赤井村堂平探炭夫佐藤三好さん長男繁ちゃん(生後二十九日)朝飼猫が繁ちゃんに噛みついて顔に上つて寝た爲鼻口をふさがれて死亡

P.T.Aから記念品

湯本町小學校では今春の卒業生並に修業生約二千名に對しお祝として記念品を贈呈することになった

川前と三坂

高校通學區域變更
新制高校に對する通學區域は十一日の縣教委で一部が變更されたが石城郡では三坂と川前が交通の關係から石城と田村郡下の高校に通ふ事が自由となつた

湯本P.A.T

善行児童を表彰
湯本町小學校福し部で児童

ニユース

茨城縣行方郡廷方村字新宮 秋山爲助(49)は十二日午前四時頃妻のりつ(26)さんの後頭部をカミソリで切りつけ殺人未遂で麻生地署に檢舉されたがりつさんは生命には別條ない原因は夫婦別れた爲助けがりつさんに未練が出て復讐を迫つたところ拒絶された爲

若手縣二ノ關市宇地主町衣類配給所相馬屋事渡邊清(47)さん方に十二日未明賊忍び入り店先に置いた銘仙、生地類など數十点丸呑み格にして廿二万円相當を盗まれた、目下市署で犯人殿探中だが一人の犯行ではないらしい

卒先値下げ断行

舊年未年始特賣中

豚 最上(百匁) 一三〇円
同 徳用(百匁) 一〇〇円
牛 徳用(百匁) 八〇円

夜間は本店へ御注文下さい、多少に拘らず迅速に御届けします

緑屋本店
平市一町目電五三九
緑屋支店
平市中央通電七九四

酒は灘の生一本

特級酒 月桂冠 お銚子 150円

電話七〇二一

銀座通華香樓
常陽銀行前
お料理は 味で量で精一拜 奉仕の……中華料理

暗い裏街たびの霧

酔えぬ酒ゆえなほ更に
波止場無宿の唄哀し

月の出船

田端 義夫 日高 澄子
久我 美子 北河内 妙子
廣澤 虎造 渡邊 篤
淡谷のり子 菅原都々子

映画だより

世界館 十三日十九日
「月の出船」
平館 十四日二十日
「傾城漢桃色騒動」
「處女寶」
文化劇場 十四日二十日
「海魔陸を行く」
「鞍馬天狗」
繁榮館 十四日二十日
「ターザン紐育へ行く」

善行児童を表彰

湯本町小學校福し部で児童

二重景品付大賣出し

思い切つたこのサービス……お楽しみ抽籤券付 福引券

★賞金★
100円お買上毎に「福引券」2月(10日ヨリ)10日間
50円お買上毎に「補助券」(19日マデ)

◆福引賞品◆
一等 總桐たんす 又は高級自轉車
二等 鏡台、茶たんす、酒三升、帶、チヌー、ブタイ、ヤー各一組
以下六等まで 空くじなし

當りくじ断然多く 賞品山積の

抽籤日…2月20日 発表抽籤所又は[本紙上に]

才植小路商店會へ

13日 [舊正月] 19日

特別番組 東京同時封切

月の出船

世界館